

災害時の「食べる」を支える

シンポジウム

大規模災害時の避難所などにおける食料支援のあり方について
～情報の共有化と評価～

参加費無料!

3月12日(土) 15:00～(14:30開場)
東京医科歯科大学1号館9階 特別講堂

災害時の「食べる」を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

食の脆弱性？

大きな問題が生じる食の脆弱性はどこに？

摂食嚥下障害？
有病者・障害者？
乳幼児？

- ・アレルギーや宗教的な制限？
- ・情報・交通弱者

災害時の「食べる」を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

それぞれ観点が違いますが・・・

歯科は「食べられる口」
企業は「食べ物」
自体の提供？
調理できない環境
への工夫？
保存食などへの
おいしさや栄養素？

栄養士は
「食べられるもの」
「栄養バランス」
保健師・看護師は
「食べられる体調」？

「食べるの支援」

「食欲」
おなががすく
安心して食べられる環境
連携？

「食べやすいもの」は調理師？
あたたかい、やわらかい、おい

災害時の「食べる」を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

東京都地域防災計画(震災編)

【発災直後の連携体制(イメージ)】

食

各職能・業界での準備は進んでいるものの・・・

災害時の「食べる」を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

歯科でまとまろう！

災害歯科保健医療連絡協会の設置

第23回理事会

日歯広報 1636号

災害時の「食べる」を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

災害歯科保健医療連絡協会の設置について

【設置目的】

大規模震災後の避難所・仮設住宅、被災者等への歯科保健医療の提供は、JMATと帯同する病院歯科医師から、中長期的仮設住宅・高齢者施設等への口腔ケアや歯科相談等の提供に至るまで、様々な歯科関係職種との継続的な支援が必要である。

そのため、日本歯科医師会主導の下、歯科関係団体同士の連携や災害対応に関する認識の共通化を図るとともに、各歯科団体独自の行動計画等の情報集約や共有を促し、有事に際して国や都道府県との連携調整を行い、被災地の歯科医療救護や被災者の歯科支援活動を迅速に効率よく行うべく、歯科関連団体の協議会を設置する。

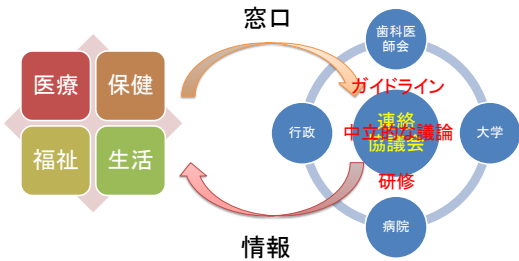
【参加団体・人数】

- ・日本歯科医師会 ・都道府県歯科医師会：全国7地区代表者 ・日本歯科医学会 ・日本私立歯科大学協会 ・国立大学歯学部長・歯学部附属病院長会議 ・全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議 ・日本病院歯科口腔外科協議会 ・日本歯科衛生士会 ・日本歯科技工士会 ・全国行政歯科技術職連絡会 ・日本歯科商工協会

※オブザーバー：厚生労働省、日本医師会(JMAT関係者)、自衛隊歯科、必要に応じてその他追加

災害時の「食べる」を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

災害歯科保健医療連絡協議会



災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

食でもまとうろう！



災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

被災地状況把握シート (例) 記入日 ○○年 ○○月 ○○日

避難所名 (○○○避難所) 記入氏名 (○○○○○)

避難所の状況	水道 (使用可・使用不可) → 給水車 (有・無)
	ガス (使用可・使用不可)
	電気 (使用可・使用不可)
	暖房器具 (使用可・使用不可)
	トイレ (使用可・施設のトイレ (〇) 個、仮設トイレ (〇) 個)
	使用不可 ()
支援スタッフ	医師 常駐 (1) 名、巡回 (無・有) → 週 () 回
	保健師 常駐 (1) 名、巡回 (無・有) → 週 () 回
	看護師 常駐 (〇) 名、巡回 (無・有) → 週 (1) 回
	栄養士 常駐 (1) 名、巡回 (無・有) → 週 () 回
	その他 (〇) 名 ()
支援物資	水 (無・有) → (十分・不十分)
	水以外の飲料 (無・有) → (十分・不十分)
	弁当 (無・有) → (十分・不十分)
	食品 (無・有) → (十分・不十分)

参考資料7
災害時の栄養・食生活支援マニュアル 被災地状況把握シート
((独) 国立健康・栄養研究所、(公社) 日本栄養士会)

災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

被災地状況把握シート (例) 記入日 ○○年 ○○月 ○○日

避難所名 (○○○避難所) 記入氏名 (○○○○○)

避難所の状況	水道 (使用可・使用不可) → 給水車 (有・無)
	ガス (使用可・使用不可)
	電気 (使用可・使用不可)
	暖房器具 (使用可・使用不可)
	トイレ (使用可・施設のトイレ (〇) 個、仮設トイレ (〇) 個)
	使用不可 ()
支援スタッフ	医師 常駐 (1) 名、巡回 (無・有) → 週 () 回
	保健師 常駐 (1) 名、巡回 (無・有) → 週 () 回
	看護師 常駐 (〇) 名、巡回 (無・有) → 週 (1) 回
	栄養士 常駐 (1) 名、巡回 (無・有) → 週 () 回
	その他 (〇) 名 ()
支援物資	水 (無・有) → (十分・不十分)
	水以外の飲料 (無・有) → (十分・不十分)
	弁当 (無・有) → (十分・不十分)
	食品 (無・有) → (十分・不十分)

災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

医薬品	(無・有) → (十分・不十分)
毛布	(無・有) → (十分・不十分)
提供主体	(行政・自衛隊・ボランティア)
炊き出し	(行っていない・行っている) → (開始日 平成 ○年 ○月 ○日)
調理者	(行政・自衛隊・ボランティア・避難住民)
食事内容	(主食・たんぱく質を多く含む食品 (肉、魚、卵、乳類等)・野菜・果物) ※記入日またはここ2-3日の状況をご記入下さい。
避難住民の状況	収容人数 (300) 名 男女比 (男 2 : 女 3)
	年齢層 ()
特別な配慮が必要な方	乳幼児 (いる・いない) (5) 名
	妊産婦 (いる・いない) () 名
	高齢者等嚥下困難な方 (いる・いない) (1) 名
	慢性疾患等で食事制限が必要な方 (いる・いない) (10) 名
	食物アレルギーがある方 (いる・いない) () 名
	対応状況 (おおむね対応できている・対応できていない)
	理由 (喫下困難者への特別用途食品が入手困難であり、対応できていない)
自由記載欄(※)	

災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

避難所等歯科保健記録簿 確保アセスメント表 (レベル2)

No. _____

項目	状況	評価	備考
1. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
2. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
3. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
4. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
5. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
6. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
7. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
8. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
9. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
10. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
11. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
12. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
13. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
14. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
15. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
16. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
17. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
18. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
19. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	
20. 歯科診療	歯科診療機器 (〇) 名、歯科医師 (〇) 名、歯科衛生士 (〇) 名	〇	

災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学

災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学	(1) 特に口腔衛生に配慮が必要な対象者	b. 妊婦 (約 人or%)、不明 c. 高齢者 (75歳以上) (約 人or%)、不明 d. 障がい児者・要介護者 (約 人or%)、不明 e. 脆弱疾患の有病者 (約 人or%)、不明
	(2) 口腔清掃等の環境 (◎・○・△・×・→)	a. 歯磨き用の水 1 充足、2 不足*、3 不明 * (具体的に：) b. 歯磨き等の場所 1 充足、2 不足*、3 不明 * (具体的に：)
	(3) 口腔清掃用具等の確保 (◎・○・△・×・→)	a-1 歯ブラシ (成人用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 a-2 歯ブラシ (乳幼児用) 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 b. 歯磨き剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 c. ながい用コップ 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 d. 歯歯洗浄剤 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 e. 歯歯ケース 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明 f. その他 () 1 充足、2 不足 (約 人分)、3 不明
	(4) 口腔清掃状況 (◎・○・△・×・→)	a. 歯磨き 1 しつこ、2 ほとんどしつこ、3 不明 b. 歯磨清掃 1 しつこ、2 ほとんどしつこ、3 不明 c. 乳幼児の介助 1 しつこ、2 ほとんどしつこ、3 不明 d. 障がい児者・要介護者の介助 1 しつこ、2 ほとんどしつこ、3 不明
	(5) 歯や口のケア・疼痛 (◎・○・△・×・→)	a. 痛みがある者 1 いる (約 人)、2 確認できない b. 食事等で不自由な者 1 いる (約 人)、2 確認できない c. 歯痛が激しい、咽喉や嚥下の機能低下等によるもの d. 他の問題*がある者 1 いる (約 人)、2 確認できない * (具体的に：)

災害時の『食べる』を支えるシンポジウム
大規模災害時の避難所などにおける食料支援のあり方について
～情報の共有化と評価～

佐藤 保	歯科医師	日本歯科医師会
久保山 裕子	歯科衛生士	日本歯科衛生士会
奥田 博子	保健師	国立保健医療科学院
笠岡 (坪山) 宣代	管理栄養士	日本栄養士会 JDA-DAT
原田 浩美	言語聴覚士	日本語聴覚士協会

災害時の『食べる』を支えるシンポジウム 2016年3月12日、東京医科歯科大学